

岡山県

岡山県立新見高等学校

山根正光先生



高3

▶ アクティブ・リーディング Super

## 論理把握力と発信力強化のトレーニングができる！

音読を重視したアクティブな授業をしたいと考えていたときに、著者である和田玲先生セミナーに参加する機会がありました。そこで、アクティブな活動を促すための方法論だけでなく、和田先生の英語教育に対する情熱に大いに感銘を受け、『アクティブ・リーディング Super』を採用しました。授業前に、単語・成句をまとめた予習プリントを渡して準備をさせますが、本文は読んでこないように指示。最初の授業では、時間制限を設けて長文を読ませ、設問に答えさせます。答え合わせの後も時間を区切って「論理把握！」の欄を埋めさせます。その後、解答解説を配布し、自学で語句の整理などの復習と、音読をしてくるよう指示。次の授業では、難しい構文や語句の説明の後、「音読用ページ」を活用し、さまざまな音読トレーニングを実施しています。課題として英文の要約をしてくるように伝え、最後の授業時間にグループで書いてきた要約文を回し読みし、感想などを話し合わせるという流れです。

今後は、教材のテーマに関連した新聞や雑誌の記事を読ませたり、インターネットを使った調べ学習をさせたりしたいと思っています。それにより、生徒たちの進路選択に影響を与えるような発見が生じることもあるのではないかと期待しています。

## ① 最も指導に役立ったこと

長文の「論理把握」の練習を  
時間制限を設けて実施できた

### 教材の使用方法について

○授業と自学で使用

週2回ある学校設定科目のメインテキストとして使用

### テストの実施方法について

○1回の範囲、問題数

定期考査で1～2Unitから10問程度出題

○問題の種類

本文を要約した英文の穴埋め問題、  
その他オリジナル問題

2016年6月現在